

## 9 消耗部品の交換方法

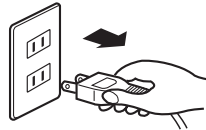
日々の作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧めいたします。

以下の「消耗部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

**警告** 消耗部品の交換やメンテナンスの時は、必ず電源プラグを手で持ってコンセントから抜いてから行ってください。プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。

**警告** 取扱説明書に記載されている「消耗部品の交換方法」以外の間違った方法で交換すると機械が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります

**警告** 消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。



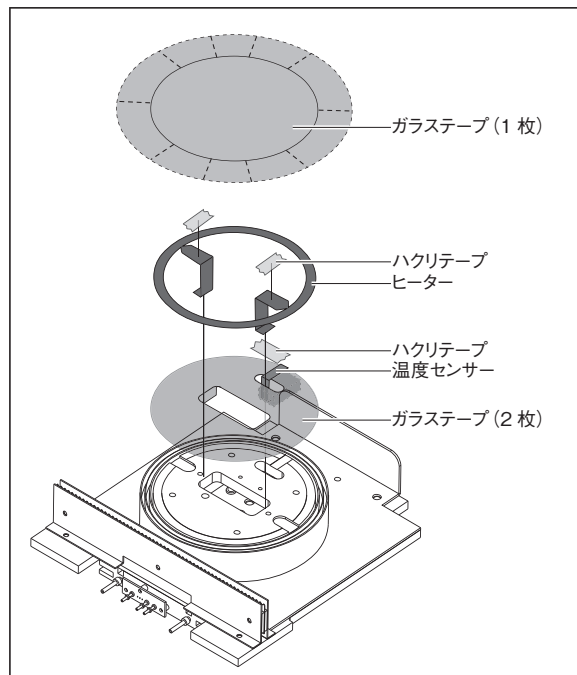
必ず電源プラグをコンセントから抜いて作業を行ってください

**MEMO** 「消耗部品の交換方法」のページは、丸型刃付ヒーター部ユニットのイラストを使用して解説しています。

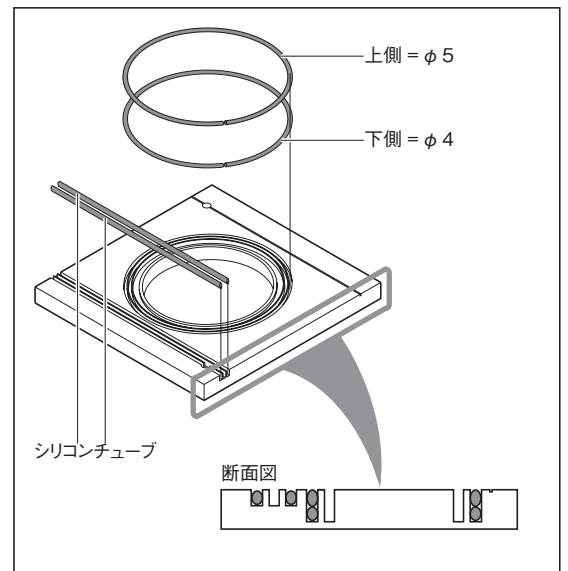
### 9-1 ヒーター部ユニット、バケット部ユニットの構造

ヒーター部ユニット、バケット部ユニットは下図の部品から構成されていますので、部品交換の時は順番を間違えないように取り付けてください。

ヒーター部ユニットの構造



バケット部ユニットの構造

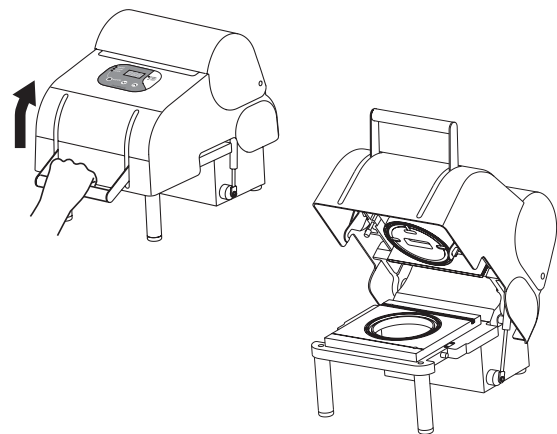


## 9-2 部品交換のための準備

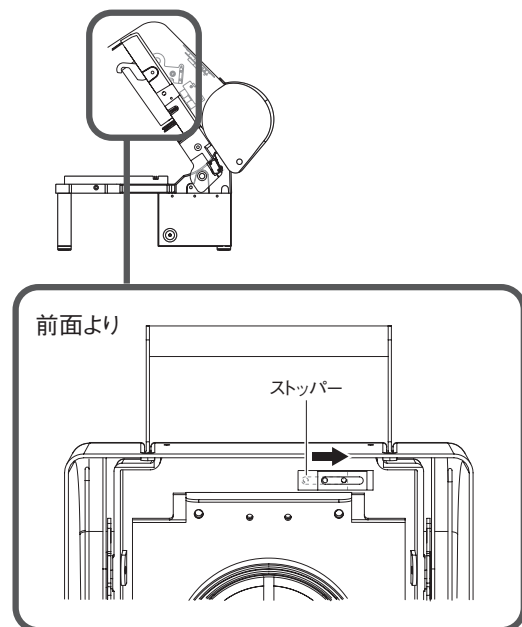
### ヒーター部ユニットを取り外す

各部品を交換する際は本体カバーを開けて、ストッパーを右側（ロック OFF の位置）にスライドさせヒーター部ユニットを取り外してください。

**MEMO** 「7-3 ヒーター部ユニットの取り付け」を参照してください。

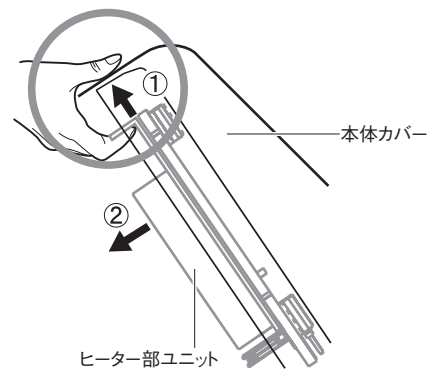


側面より



**注意** ヒーター部ユニットを取り外す時は、必ず親指が本体カバーの外側になる状態で持って取り外してください。  
本体カバーの内側に親指を入れたまま、ヒーター部ユニットを取り外しますと親指を挟んでケガをする場合がありますので注意して取り外し作業を行ってください。

**注意** 親指を本体カバーの外側のようにヒーター部ユニットを持って、取り外してください。



部品の交換が終了しましたら、ヒーター部ユニットを取り付けてご使用ください。

### 9-3 ガラステープの交換

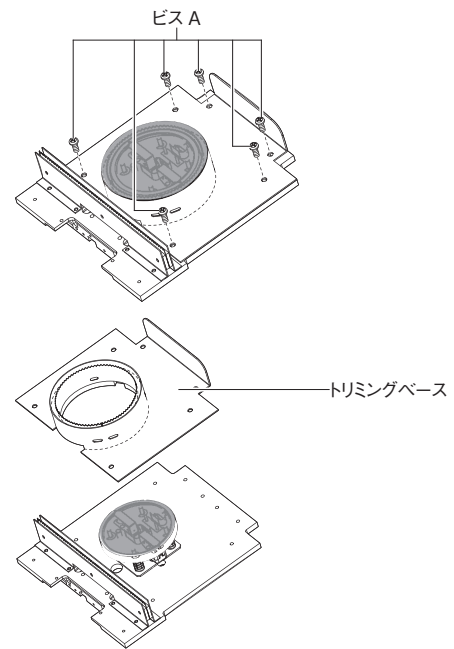
【必要物】 はさみ、プラスドライバー、カッターナイフ

【交換の目安】 ヒーターがよく切れる、シールが汚い等

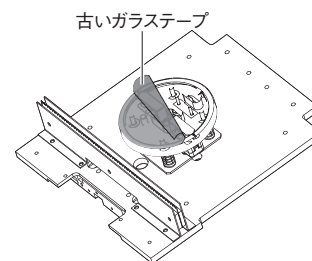
ガラステープ、サーコンシートは単品販売しています。

#### □ ヒーター上側のガラステープ

- 1 「9-2 部品交換のための準備」をご覧ください、ヒーター部ユニットを取り外してください。
- 2 1で取り外したヒーター部ユニットのビスを緩めてトリミングベースを取り外してください。



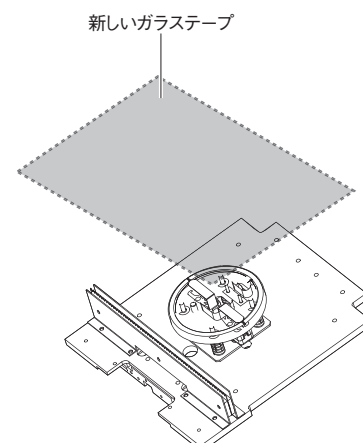
- 3 古いガラステープを取り外してください。



**注意** 貼り替え時の注意：  
刃付きの場合、刃に注意して作業を行ってください。

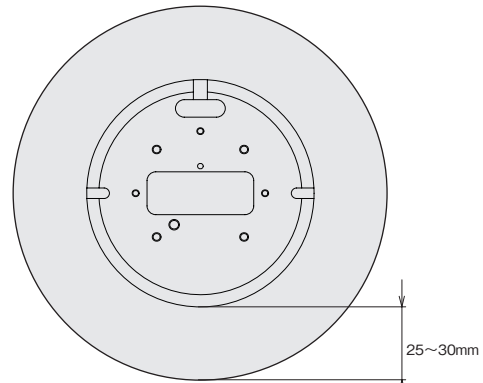
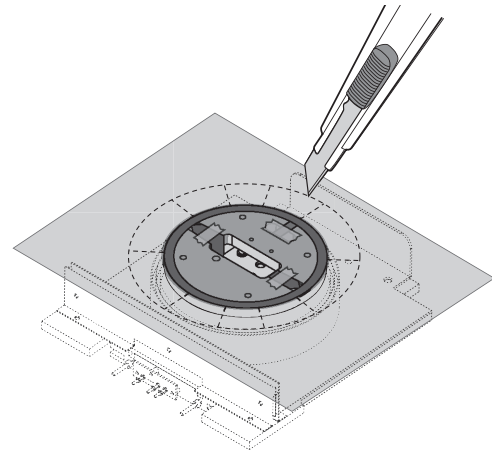
**注!** ガラステープを貼り付けた時、シワになったり、空気が入らないようにきれいに貼り付けてください。  
ガラステープの表面に傷がつくと、きれいなシールができませんので気を付けてください。

- 4 新しいガラステープの粘着のりが付いている面をヒーター部ユニットに貼り付けてください。

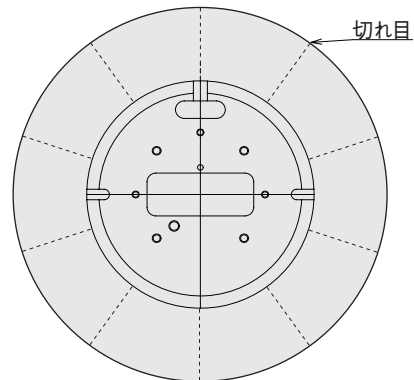


次のページへ続く

- 4 新しいガラステープを貼り付けた後、カッターナイフ、ハサミなどでシール部の外周より25mmから30mm程大きめに切り取ります。はみ出たガラステープをカッターナイフで大きめの等間隔で切り込みを入れます。



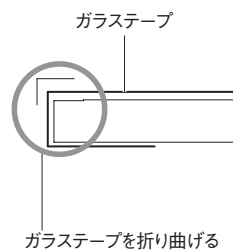
ヒーター部ユニットより25から30mm大きくカットします。



大きめの等間隔で切り込みを入れます。

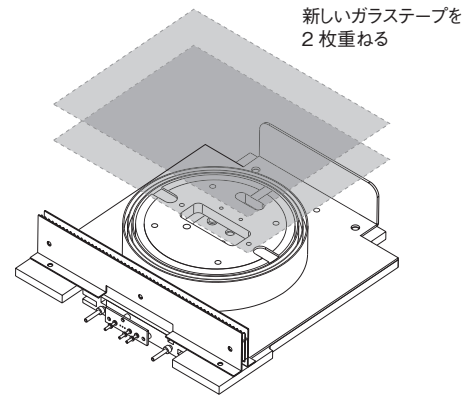
- 5 4で切り込みを入れたガラステープの先端を折り曲げ、押し板の側面、裏側面まで貼りつけてください。

**MEMO** 側面に貼りつけしわができますが、トリミングベースに干渉しなければ問題ありません。

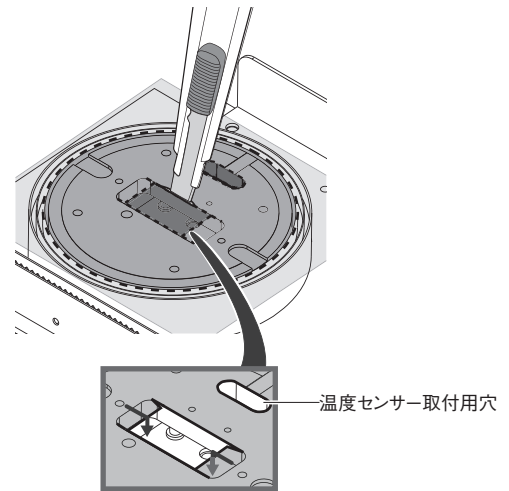


□ ヒーター下側のガラステープ

- 1 「9-2 部品交換のための準備」をご覧ください、ヒーター部ユニットを取り外してください。
- 2 「9-3 ガラステープの交換 >> □ ヒーター上側のガラステープ」の1～3をご覧ください、シール部；上部のガラステープ（1枚）を取り外してください。
- 3 「9-4 ヒーターの交換」を参考にして、ヒーターを取り外し、ヒーター下部の古いガラステープ（2枚）を取り外してください。
- 4 新しいガラステープの粘着のりが付いている面をヒーター部ユニットに貼り付けてください。そして、その上にもう1枚ガラステープを重ねて貼り付けてください。



- 5 カッターナイフでシール部の周りと、温度センサー取付用穴をカッターナイフなどで切ってください。



穴の中央部分は、右イラストをご覧ください切り取ってください。  
 穴の中央部分で切り取らなかった部分は、内側に折り込んで貼り付けてください。

**⚠ 注意** 中央部分は、必ず内側に折り込めるように、切ってください。全てを切り取ってしまうと、ヒーターがショートする危険性があります。

**⚠ 必ず内側に折り込む**

- 6 「9-1 ヒーター部ユニット、バケット部ユニットの構造」をご覧ください、取付順序を間違えないようにヒーター部ユニットを取り付けてください。

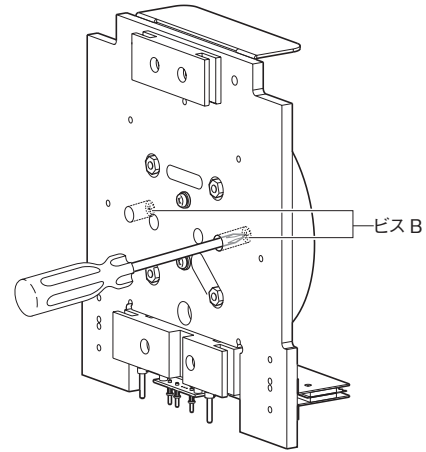
## 9-4 ヒーターの交換

【必要物】 プラスドライバー、ハクリテープ

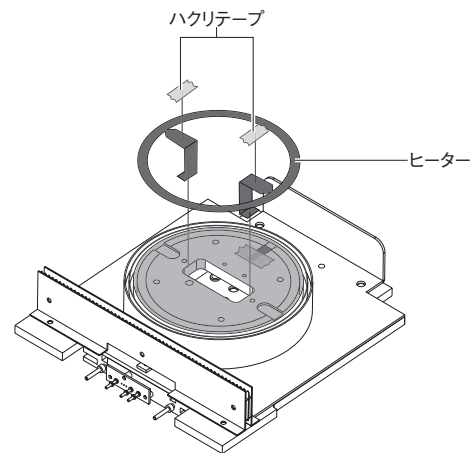
【交換の目安】 ヒーターが切れた、凸凹が発生したシールが汚い等

ヒーターは単品販売をしています。

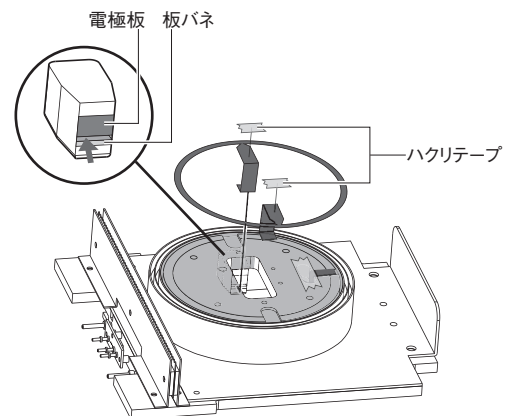
- 1 「9-2 部品交換のための準備」をご覧ください、ヒーター部ユニットを取り外してください。
- 2 「9-3 ガラステープの交換 >> □ ヒーター上側のガラステープ」の1～3をご覧ください、シール部；上部のガラステープ（1枚）を取り外してください。
- 3 ビスB（右イラスト参照）をプラスドライバーで緩めるとヒーターを取り外すことができます。



ヒーターを取り外す時、ヒーターを固定してるハクリテープも外してください。



- 4 ヒーターを取り付ける時は、電極の片方ずつ、電極板と板バネの間にヒーター端子を差し込んでください。
- 5 電極からヒーターが浮かないようにヒーター端子を指で押さえ、3で緩めたビスBをプラスドライバーで押しながら締め付け、ハクリテープでヒーターを固定してください。



**⚠ 注意** ビスBの締め付けがゆるいと、ヒーターが固定されずヒーターが損傷する原因になります。

## 9-5 シリコンチューブの交換

【交換の目安】シールが汚い等

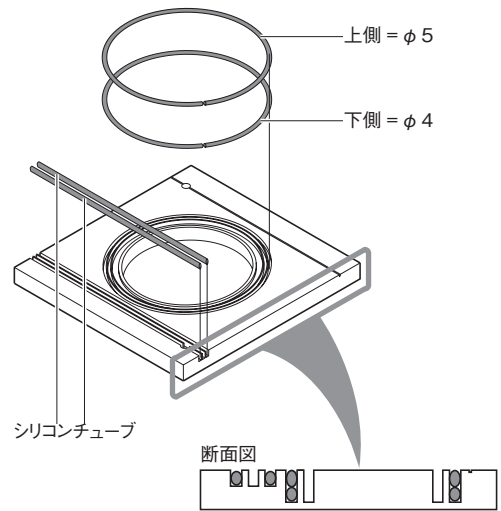
シリコンチューブは単品販売しています。

- 1 バケット部ユニットを取り外してください。
- 2 バケットの溝に入ってる古いシリコンチューブを取り外してください。

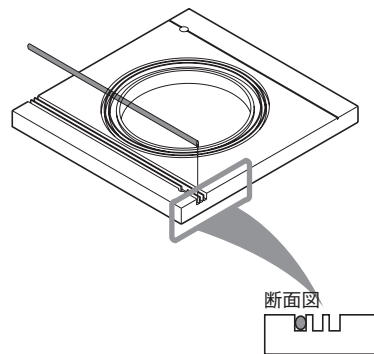
**注!** シリコンチューブを取り外した時、溝の部分が汚れていれば拭き取ってください。

- 3 溝の部分にシリコンチューブを手で押さえながらはめ込んでください。ヒーターユニット部のタイプ別のシリコンチューブをはめ込む場所は左記イラストを参照してください。

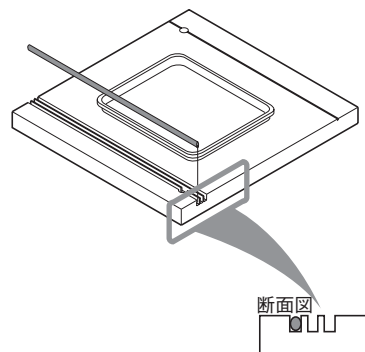
丸型刃付き



丸型刃なし



角型刃なし



## 9-6 温度センサーの交換

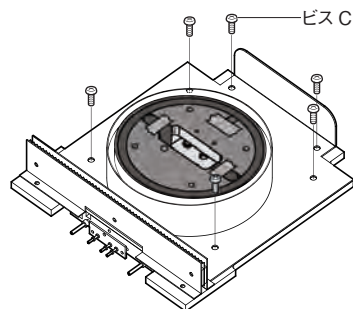
【必要物】 プラスドライバー

【交換の目安】 温度センサーの破損

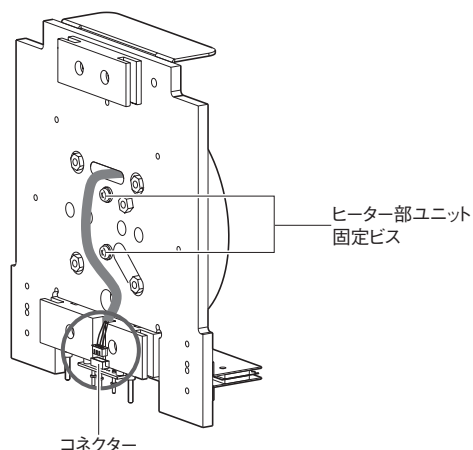
温度センサーは単品販売しています。

温度センサーはシール部に取り付けてあります。

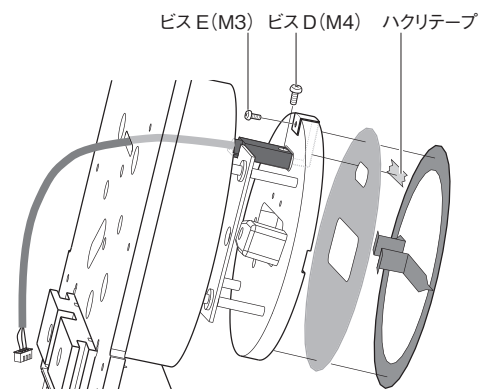
- 1 「9-2 部品交換のための準備」をご覧ください、ヒーター部ユニットを取り外してください。
- 2 トリミングベースを固定しているビス C (6本)を取り外してください。
- 3 温度センサーの交換ができるように「9-4 ヒーターの交換」をご覧ください、ヒーター上部のガラステープとヒーターを取り除いてください。



- 4 右イラストを参照いただきヒーター部ユニット固定ビスとコネクターを取り外してください。



- 5 プラスドライバーでビス D を取り外し、温度センサー感温部を固定しているハクリテープを取り外してください。温度センサーの先端を止めているビス E を取り外すと、温度センサーが取り外せません。

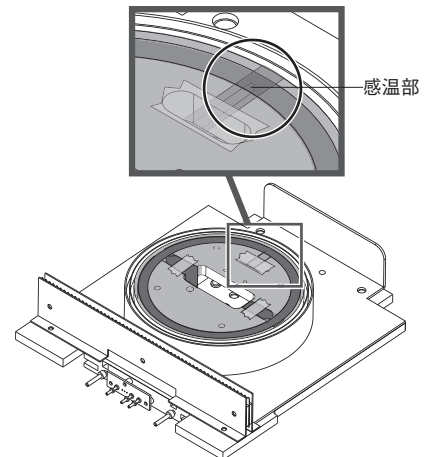


**注!** 取り付ける際は、温度センサーの感温部が、ヒーターの中心部にくるようにハクリテープで取り付けて固定してください。



**注!** 温度センサーの位置がずれたり、取り付けを忘れてしまうと機械が正常に働かなくなります。

**注!** 温度センサーは、必ずヒーターの下に取り付けてください。

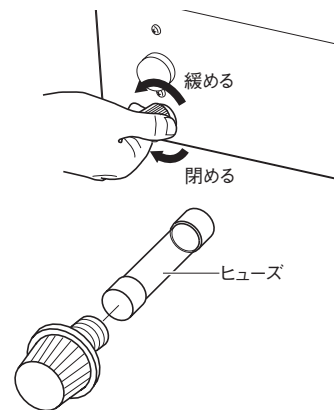


- 6 「9-4 ヒーターの交換」をご覧ください、ヒーターを取り付け、「9-3 ガラステープの交換 >> □ヒーター上側のガラステープ」の1～3をご覧ください、ヒーター上側のガラステープ(1枚)を貼り付けて、カッターナイフでヒーター部の外周に沿って余分なガラステープを切り取ってください。

## 9-7 ヒューズの交換

【交換の目安】ヒューズが切れた場合

- 1 本体背面のヒューズホルダーを取り外してください。
- 2 新しいヒューズをヒューズホルダーに取り付けて、元の位置に取り付けてください。

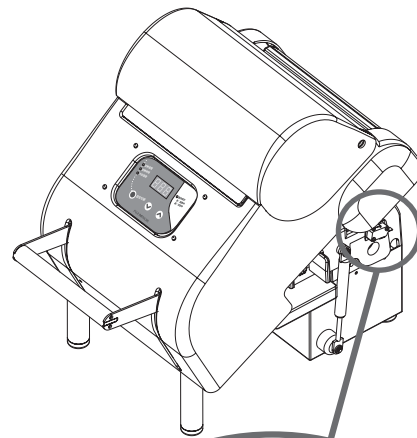
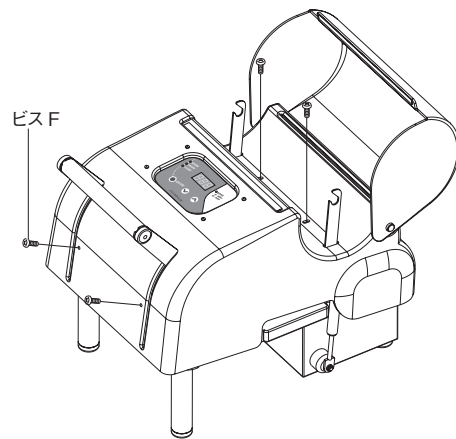
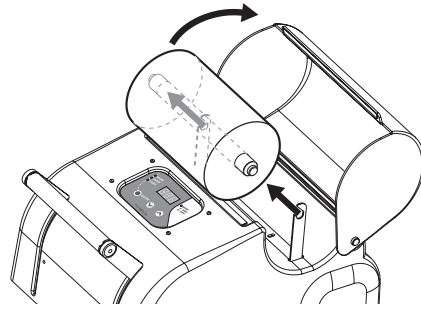


## 9-8 開閉確認用マイクロスイッチの交換

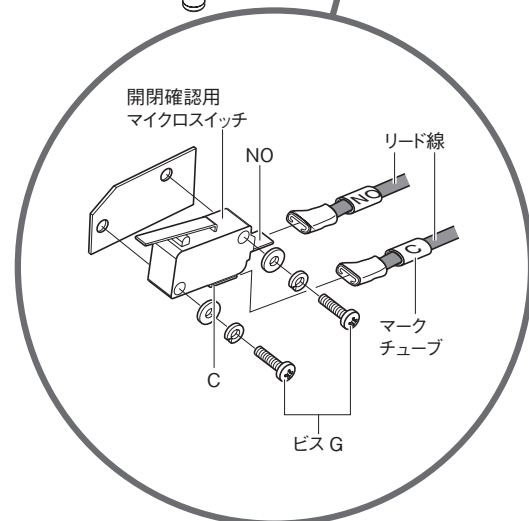
【必 要 物】 プラスドライバー

- 1 フィルムカバーを開けてロールフィルムを取り出してください。
- 2 本体カバーのビス F (4 本) をプラスドライバーで取り外してください。
- 3 本体カバーを持ち上げて開閉確認用マイクロスイッチを固定しているビス G (2 本) と、配線を取り外してください。

カバーを開ける



**注意** 開閉確認用マイクロスイッチ取り付け時は、開閉確認用マイクロスイッチに記入されている表示 (C、NO) とリード線に取り付けてあるマークチューブの表示が同じになるように取り付けてください。



## 9-9 加熱用マイクロスイッチの交換

【必要物】 プラスドライバー

【交換の目安】 エラー表示“1111”がコントロールユニットに表示された場合「13 エラー表示が出た場合の確認事項と対処方法」をご覧ください。

マイクロスイッチは単品販売しています。

**警告** 感電する恐れがありますので、マイクロスイッチの交換は必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

- 1 「9-2 部品交換のための準備」をご覧ください、ヒーター部ユニットを取り外してください。
- 2 マイクロスイッチを固定してあるビスHを緩めてマイクロスイッチカバーごと取り外してください。
- 3 マイクロスイッチを固定しているビスJを取り外して、マイクロスイッチカバーを取り外して、プラスドライバーで配線を取り外して交換してください。

**注意** 取り付ける時は、マイクロスイッチに記入されている表示 (COM、NO) とリード線に取り付けてあるマークチューブの表示を一致させて接続してください。間違えるとコントロールユニットなどを破損する恐れがあります。

